

館林都市計画道路の変更（群馬県決定・案）

1. 都市計画道路に3・5・83号熊谷邑楽線を次のように追加する。

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主な経過地	延 長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・5・83	熊谷邑楽線	邑楽郡千代田町大字舞木	邑楽郡邑楽町大字篠塚		約5,200m		2車線	14.5m		
	構造形式の内訳		邑楽郡千代田町大字舞木	邑楽郡千代田町大字福島		約2,240m	嵩上式		14~65m	幹線街路赤岩新福寺線と立体交差	
			邑楽郡千代田町大字福島	邑楽郡邑楽町大字篠塚		約2,960m	地表式		16~44m	幹線街路と平面交差1箇所	

2. 都市計画道路中3・3・1号南部幹線を次のように変更する。

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主な経過地	延 長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・1	南部幹線	板倉町大字下五箇字川入堤外	邑楽町大字篠塚字鶏岡	館林市近藤町字大塚	約21,730m	地表式	4車線	25m	東北縦貫自動車道と立体交差 幹線街路東部環状線と立体交差 東武鉄道伊勢崎線と立体交差 東武鉄道小泉線と立体交差 幹線街路と平面交差16箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

群馬県東毛地域と埼玉県北部地域をつなぐ橋梁の間隔が大きく、慢性的な渋滞の発生や大規模災害時の移動が困難であることが課題となっている。

群馬県東毛地域と埼玉県北部地域の渋滞解消、災害時にも機能する道路ネットワークの構築、さらには地域間の連携強化を図るため、3・5・83号熊谷邑楽線を新たに都市計画決定するものである。

3・5・83号熊谷邑楽線の追加に伴い、3・3・1号南部幹線の交差点部の形状を変更する。

館林都市計画道路新旧対象表（案）

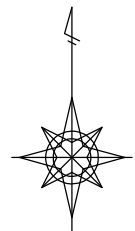
（変更前）

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主な経過地	延 長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・1	南部幹線	板倉町大字下五箇字川入堤外	邑楽町大字篠塚字鶉岡	館林市近藤町字大塚	約21,730m	地表式	4車線	25m	東北縦貫自動車道と立体交差 幹線街路東部環状線と立体交差 東武鉄道伊勢崎線と立体交差 東武鉄道小泉線と立体交差 幹線街路と平面交差15箇所	

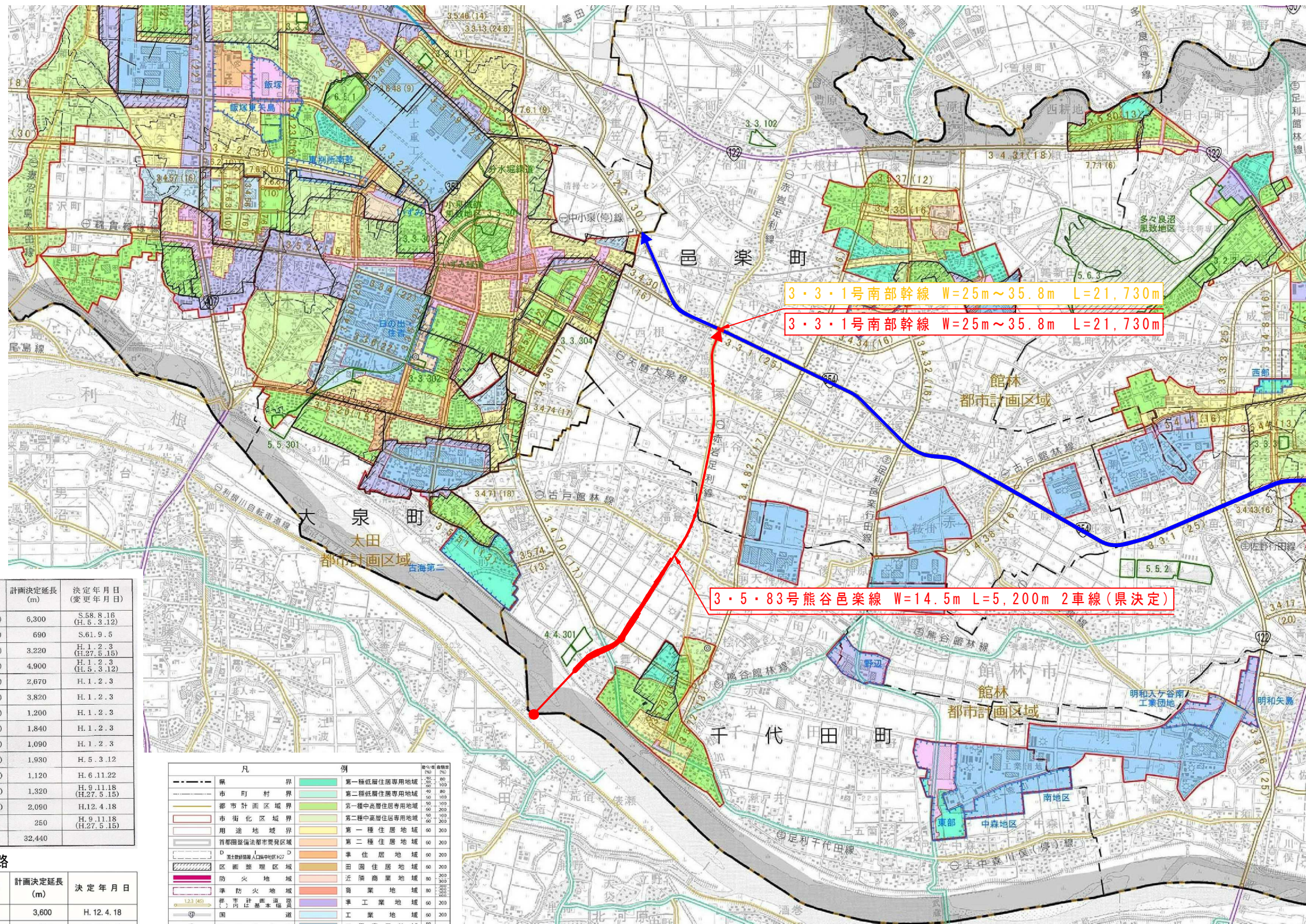
（変更後）

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主な経過地	延 長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・1	南部幹線	板倉町大字下五箇字川入堤外	邑楽町大字篠塚字鶉岡	館林市近藤町字大塚	約21,730m	地表式	4車線	25m	東北縦貫自動車道と立体交差 幹線街路東部環状線と立体交差 東武鉄道伊勢崎線と立体交差 東武鉄道小泉線と立体交差 幹線街路と平面交差16箇所	
	3・5・83	熊谷邑楽線	邑楽郡千代田町大字舞木	邑楽郡邑楽町大字篠塚		約5,200m		2車線	14.5m		
	構造形式の内訳		邑楽郡千代田町大字舞木	邑楽郡千代田町大字福島		約2,240m	嵩上式		14~65m	幹線街路赤岩新福寺線と立体交差	
			邑楽郡千代田町大字福島	邑楽郡邑楽町大字篠塚		約2,960m	地表式		16~44m	幹線街路と平面交差1箇所	

総 括 図



S=1/25,000 (A1版作図)



邑楽町 都市計画道路

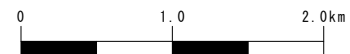
名 称	幅員(m)	計画決定延長(m)	決定年月日 (変更年月日)
番号 路線名			
3・3・1 南部幹線	25(25～35.8)	6,300	S.58.8.16 (H.5.3.12)
3・4・30 篠原常光寺線	16(16～17)	690	S.61.9.5
3・4・31 北部幹線	18(17.5～20)	3,220	H.1.2.3 (H.27.5.15)
3・4・32 邑楽中央線	16(16～27)	4,900	H.1.2.3 (H.5.3.12)
3・4・33 中野篠塚線	16(16～25)	2,670	H.1.2.3
3・4・34 千原田大黒線	16(16～47)	3,820	H.1.2.3
3・4・35 中野中央線	16(16～17)	1,200	H.1.2.3
3・5・36 前原明野線	14(14～26)	1,840	H.1.2.3
3・5・37 十三坊塚菩提本線	12(12～15)	1,090	H.1.2.3
3・4・38 篠塚赤堀線	16(16～17)	1,930	H.5.3.12
3・4・14 館林邑楽線	16(16～17)	1,120	H.6.11.22
3・5・80 湯中央線	13(13～16)	1,320	H.9.11.18 (H.27.5.15)
3・4・82 邑楽千代田線	17(16～18)	2,090	H.12.4.18
7・7・1 東耕地線	6	250	H.9.11.18 (H.27.5.15)
合計 14 路線		32,440	

千代田町 都市計画道路

名 称	幅員(m)	計画決定延長(m)	決定年月日
番号 路線名			
3・4・70 赤岩新福寺線	17	3,600	H.12.4.18
3・4・71 新福寺北部幹線	18	340	H.12.4.18
3・4・82 邑楽千代田線	17	3,900	H.12.4.18
3・5・72 五ッ塚赤岩中通り線	13	1,050	H.12.4.18
3・5・73 上宿北野分線	13	600	H.12.4.18
3・5・74 富士原早渡線	13	520	H.12.4.18
合計 6 路線		10,010	

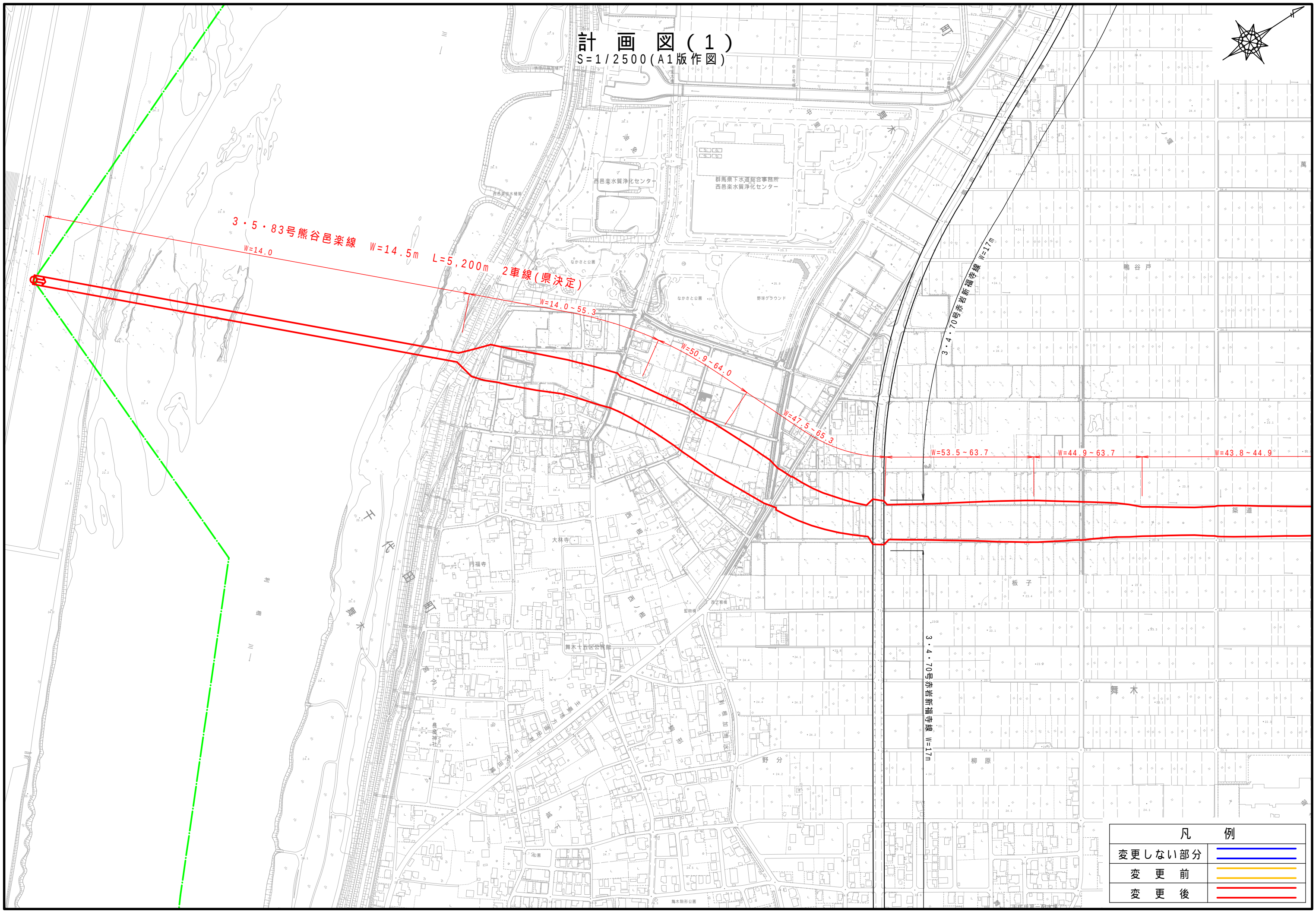
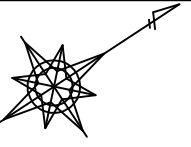
凡 例	例
県界	第一種低層住居専用地域
市界	第二種低層住居専用地域
町界	第一種中高層住居専用地域
村界	第二種中高層住居専用地域
都市計画区域界	第一種住居地域
市街化区域界	第二種住居地域
用途地域界	準住居地域
消防地域	田園住居地域
準防火地域	近隣商業地域
都市計画道路(1.5m以上)	商業地域
国	準工業地域
主要地方道	工業地域
一般県道	工業専用地域
高速道路	都市計画緑地
都市高速鉄道	特別緑地保全地区
駐車場整備地区	特別用途地区
都市計画河川	特定用途制限地域
伝統的建造物群保存地区	地区計画区域
風致地区	都市計画公園
	都市計画墓園

1/25,000



凡 例	
変更しない区間	青線
変更前区間	黄線
変更後区間	赤線

計 画 図 (1)
S=1/2500 (A1版作図)



3・5・83号熊谷邑築線 W=14.0
W=14.5m L=5,200m 2車線(県決定)

W=14.0~55.3

W=50.9~64.0

W=47.5~65.3

W=53.5~63.7

W=44.9~63.7

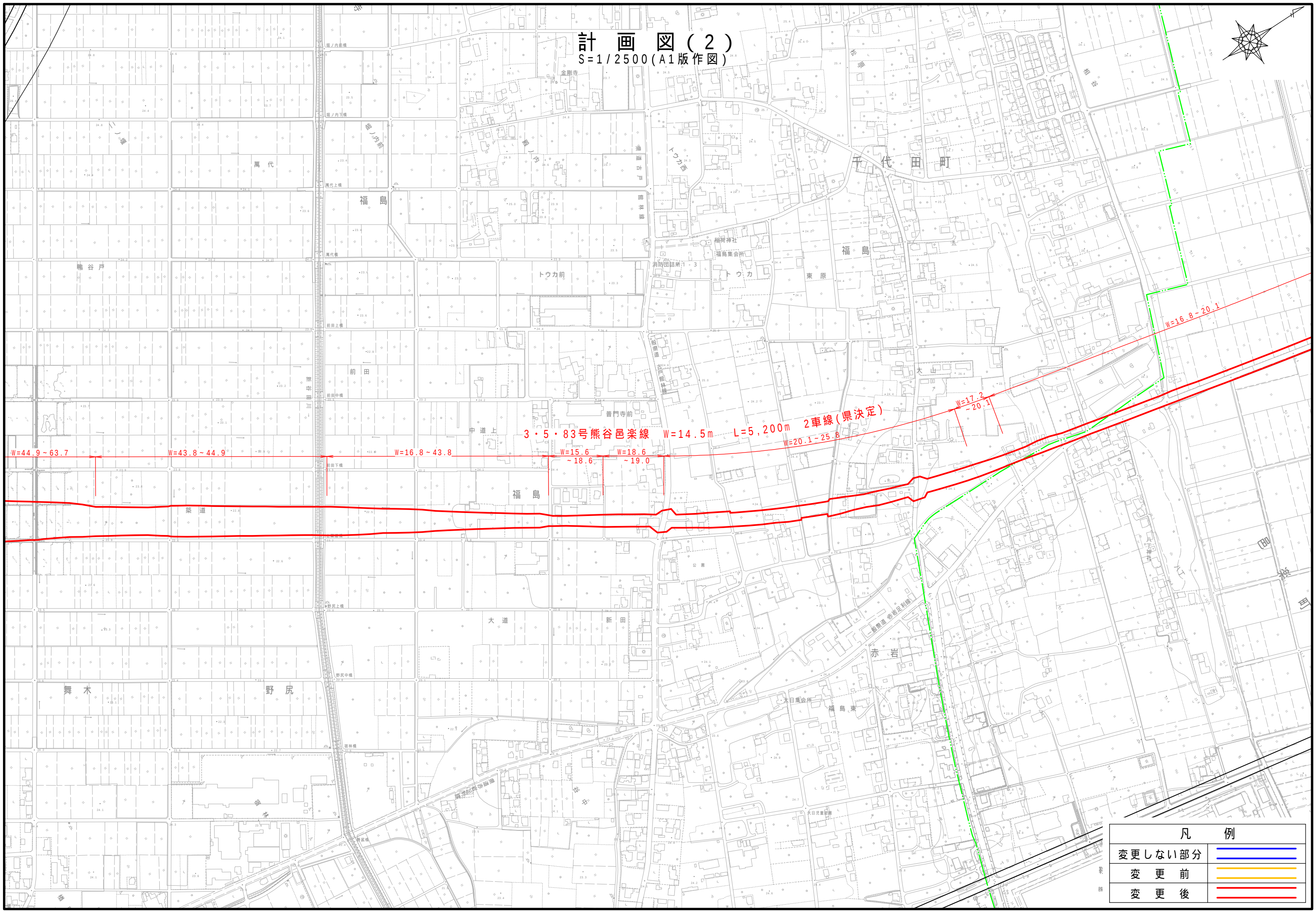
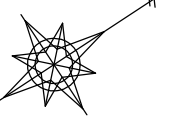
W=43.8~44.9

3・4・70号赤岩新福寺線 W=17m

3・4・70号赤岩新福寺線 W=17m

凡 例	
変更しない部分	
変 更 前	
変 更 後	

計 画 図 (2)
S=1/2500 (A1版作図)



W=44.9 ~ 63.7

W=43.8 ~ 44.9

W=16.8 ~ 43.8

W=15.6 ~ 18.6

W=18.6 ~ 19.0

W=20.1 ~ 25.8

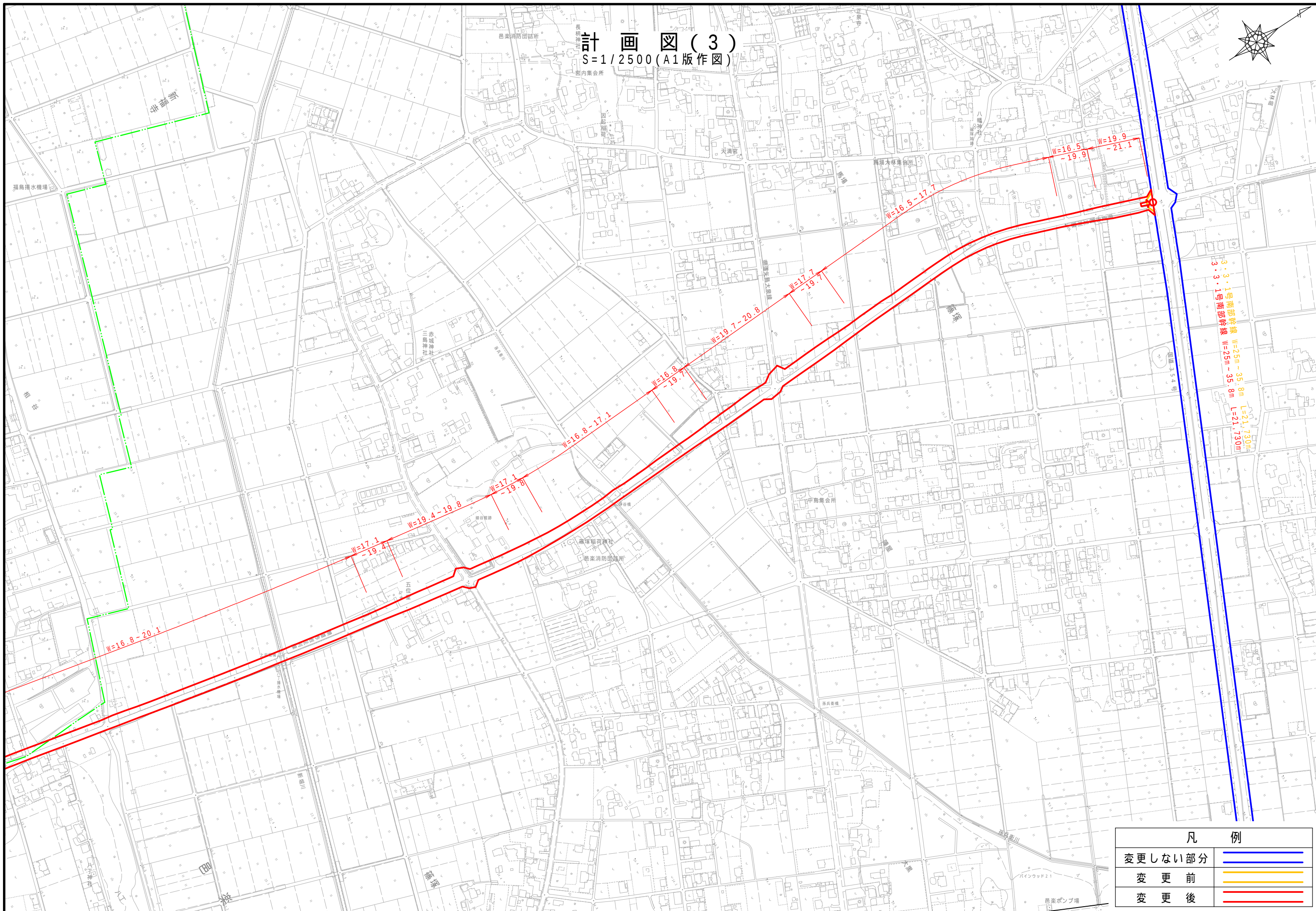
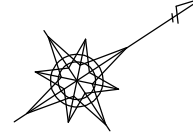
W=17.2 ~ 20.1

W=16.8 ~ 20.1

3・5・83号熊谷邑楽線 W=14.5m L=5,200m 2車線(県決定)

凡 例	
変更しない部分	
変 更 前	
変 更 後	

計画図(3) S=1/2500(A1版作図)



3・3・1号南部幹線 W=25m ~ 35.8m L=21.730m
3・3・1号南部幹線 W=25m ~ 35.8m L=21.730m

凡 例	
変更しない部分	——
変 更 前	——
変 更 後	——